

安来市第9期高齢者福祉・介護保険事業計画（案）への意見募集の結果及び意見に対する安来市の考え方

1. 意見募集の結果

募集期間	令和6年2月10日（土）から3月10日（日）まで
資料公開場所	市ホームページ及び安来庁舎（市民課）、広瀬庁舎（地域センター）、伯太庁舎（地域センター）
意見提出者数	1名
意見項目数	2項目
意見の取扱い	今回のパブリックコメントと関連しない意見等が提出されている場合、その意見等は公開していません。

2. 意見の内容と安来市の考え方

No.	該当ページ	意見の内容	市の考え方等
1	51	<p>医師2名、2チーム制で認知症初期集中支援チームを整備との事。認知症に限らず、a11ラウンドにて対応可能な医療関係者を配置し、サロン風な（湯茶等セルフにて）、関係図書資料等も借出す、にて自然採光を取り入れ、宇宙エネルギーを取込む音楽療法、色採、食事療法etc.ーカイロプラティック、整体、針きゅうー西洋医学、東洋医学、宇宙パワー全てに聞く耳、献虚に情報交換し、今文化、文明のれい明期にあり、それぞれの立場で協力、共有し合って包括支援すべきである。医師の役割、立場は包括支援の中の一部であり、西洋医学のみでは限界があり、小生は、統合医学、医療と聞いており、白い巨塔は良き部分は残し、イノベーションを図り、医院建築もリフォームにて活用する（耐震技術はある）。心、精神のイノベーションが良り大切なり慢心するべからず。地域包括支援センターが地域社会のコア（中心的存在）となり、コントロール、調整役を果たされん事を望みます。</p> <p>※いただいたご意見の一部を抜粋し、原文のまま掲載しています。</p>	<p>地域包括支援センターを中心に、医療・介護をはじめ、地域の多様な主体間の連携や、見守り・支え合い、安全・安心の仕組みづくりに取り組み、地域の実情にあった地域包括支援システムの深化・推進につなげます。</p>
2	ー	<p>openサロン（誰でも自由に入出入の出来、情報、意見交換スペース）があればー。（中略）新文明誰新として早急にサロンの必要性を感じる次第である。サロンはアルトピア駐車場スペースの一部でもー。中央に精神的イノベーションとしての印の支柱を創け、下足にて出入OK、白板にて自由に論議出来る準備をし、筆記用具、用紙、目安箱、etc.ーを設置。地域包括センターも常に同席若しくは情報を共有し、現在の業務におわれる様であれば専従従事者の準備をー。</p> <p>※いただいたご意見の一部を抜粋し、原文のまま掲載しています。</p>	<p>生涯活躍社会の実現に向け、住民主体の通いの場の拡充を図ることとしています。</p>